

# 編集後記

今年のテーマは「Next Stage」でした。  
編集員にも聞いてみました！  
最後まで読んでくれて、  
ありがとうございました。

- 質問① 好きなお菓子は？  
質問② 新たに始めたいことは？  
質問③ 宝くじで10億円当たったら？



役職

主な担当記事

名前 (学年)

①  
②  
③

回答欄

今回編集長として立候補して、活躍できた場面は少なかったですが、にこちゃんのお役に少しでも立てていればよかったです。また、今回の編集長という責任の重い役割を務めさせていただき、自分として統率力などの面で成長を実感できました。編集長に立候補した際に決めた目標は果たせたので嬉しいです。

区長インタビュー

かんの にこ  
菅野 にこ (高1)

①カルシウムせん  
②筋膜リリース  
③今は貯めておいて大学生になったら目黒区に一戸建て建てて一人暮らしします。

この度は、「めぐろう」を手にとっていただきありがとうございます。中身は楽しんでいただけましたか？私は、今年で編集員4年目になります。「めぐろう」に関わっていると様々な分野に強みのある方から刺激をもらえたり、編集員をやっていたら出会えなかった方々に出会うことができました。「めぐろう」に関わっているからこそ得られるもの大きさを、高校生になり改めて実感しました。

そして、去年に引き続きコロナ禍での編集会議。例年ならみんなでちょっとしたゲームなどを通して仲良くなることから始める「めぐろう」がすっかり変わってしまいました。リモートが中心の会議は正直いって楽しくはありません。コミュニケーションが本当に減ってしまうからです…。そんな中、少しでも皆さんに楽しんで貰える記事になるようたくさんの方の協力を得て、14号を発行することが出来ました。毎年変わり続ける「めぐろう」を、これからも楽しんで貰えたいなと思います！！

そして、私も編集員生活あと2年となりました。どこかでまたリトグリの記事が出来たらなと思っています…。来年度も「めぐろう」をよろしくをお願いします！

区長インタビュー

とくもと あいる  
徳本 愛瑠 (中2)

①ポテトチップス  
②水を一日2リットル飲むこと  
③5億円貯金して残りで投資して増やす。

区長インタビュー

たかだ あやな  
高田 彩菜 (高3)

①チョコレートが一番好きです。  
②大学で心理を、個人的には英語と経済系の勉強とドラムをしたいなと思っています。  
③ギターとドラム、あと本を買って残りは貯金が寄付したいです。

区長インタビュー

なかむら あや  
中村 綾 (高2)

①コアラのマーチ  
②スペイン語  
③投資

区長インタビュー

そめや ゆい  
染矢 結衣 (中2)

①大福  
②料理  
③無人島を買う。

区長インタビュー

こうだ ひろみち  
幸田 容道 (高1)

①酔いか  
②C言語  
③模型やパソコンを購入したい。

めぐろう 図書館

しおた はるおき  
塩田 晴起 (中2)

①ごぼう餅  
②ちゃんとした料理  
③島を買う。

めぐろう スイーツ

やすむら あにい  
康村 安喜 (高2)

①メントス  
②水彩絵の具で絵を描く。  
③ディズニー、USJを貸し切りで遊びたい。

めぐろう 目黒川

うちだ がくと  
内田 楽人 (高1)

①羊羹  
②動画編集  
③好きなものを買って、一人暮らしを始めたい。

めぐろう 給食

こじま ななみ  
小島 名奈水 (高2)

①パイの実  
②ベース  
③おっきい家を買って、おいしいご飯を食べる。

めぐろう 図書館

やまもと しゆん  
山本 駿 (中2)

①ボンタンアメ  
②お絵描き  
③F40 (車) を買う。

めぐろう 給食

みやもと はな  
宮本 華 (高2)

①明治のブラックチョコ  
②ベース  
③高層マンションの最上階に住むか、カッコいい車を買う。

今回は出番が少なかったなあ〜っ。



めぐろう マスコット

めぐろっち

①さんま  
②川下り  
③さんま食べ放題

めぐろう スイーツ

みうら えな  
三浦 愛奈 (高2)

①男梅  
②エレキギター  
③天窓がある大きな家に住む。

めぐろう マスコット

めぐま

①さんま  
②川下り  
③さんま食べ放題

めぐろう 筆箱

あんどう あきこ  
安藤 晃子 (高2)

①ハイチュウ  
②楽器  
③高級マンションを買う。

構成・デザイン：小島名奈水、プロフィールイラスト：各自

## 次号編集員募集中!!

次号「めぐろう」第15号の制作にあたり、編集員を募集します。取材や編集に興味のある人、集まれ!



「めぐろう」第14号制作の様子

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン制作はオンラインでスタート!

感染症拡大第5波の勢いが弱まったタイミングで取材や記事作成を進めました。密を避け、充分に間隔を開けての開催です。

制作の様子